

事業系ごみ発生原単位について

1. 週当たりごみ・資源排出量平均【業種・事業者別規模別平均値集計】

〈ごみ〉

業種	従業者規模	回答件数	問3-1 週当たり ごみ排出 量平均 (kg/週)
建設業	全体	70	26.8
	5人未満	41	20.1
	5~9人	20	37.1
	10人以上	9	34.6
製造業	全体	41	42.9
	5人未満	19	24.0
	5~9人	15	56.1
	10人以上	7	66.0
卸売業・小売業	全体	136	37.9
	5人未満	109	34.5
	5~9人	21	35.4
	10人以上	6	108.4
飲食業	全体	78	48.1
	5人未満	69	44.2
	5~9人	9	78.3
	10人以上	0	N/A
医療・福祉	全体	71	36.1
	5人未満	40	22.7
	5~9人	24	48.5
	10人以上	7	71.6
サービス業	全体	155	13.4
	5人未満	108	11.4
	5~9人	32	16.7
	10人以上	15	20.4
その他	全体	145	19.5
	5人未満	107	9.4
	5~9人	25	16.5
	10人以上	13	114.4

業種	従業者規模	件数	資源排出量(区収集) kg/週		
			びん・缶・ ペットボトル	段ボール・ 紙・布類	プラスチック
建設業	全体	71	2.6	9.5	4.8
	5人未満	42	2.1	5.8	2.4
	5~9人	20	3.5	15.0	9.0
	10人以上	9	3.1	15.4	7.4
製造業	全体	41	4.1	14.1	5.9
	5人未満	19	2.1	7.4	2.7
	5~9人	15	5.7	17.5	7.5
	10人以上	7	6.1	24.0	12.2
卸売業・ 小売業	全体	143	2.1	10.4	3.5
	5人未満	113	1.7	6.4	2.7
	5~9人	22	2.1	12.6	5.7
	10人以上	6	10.3	83.4	10.6
飲食業	全体	80	2.5	11.9	5.0
	5人未満	70	2.4	11.2	4.3
	5~9人	9	4.1	18.9	10.4
	10人以上	N/A	N/A	N/A	N/A
医療・福祉	全体	71	2.5	10.1	4.2
	5人未満	40	1.7	7.9	2.3
	5~9人	24	2.7	13.1	6.0
	10人以上	7	5.6	13.0	9.0
サービス業	全体	162	1.6	3.7	1.5
	5人未満	109	1.1	3.3	1.4
	5~9人	32	2.9	5.3	1.9
	10人以上	15	2.2	2.1	1.2
その他	全体	152	1.4	3.9	2.1
	5人未満	111	1.0	2.9	1.5
	5~9人	25	1.9	5.5	2.2
	10人以上	13	3.9	10.4	6.7

(R6 年度事業者アンケートより)

2. 1より各業種別の全体のごみ・資源排出量からの平均

〈ごみ〉

業種	1週間あたりのごみ排出量
建設業	26.8kg/週
製造業	42.9kg/週
卸売業・小売業	37.9kg/週
飲食業	48.1kg/週
医療・福祉	36.1kg/週
サービス業	13.4kg/週
その他	19.5kg/週
平均	32.1kg/週

業種	1週間あたりの資源排出量
建設業	16.9kg/週
製造業	24.1kg/週
卸売業・小売業	16.0kg/週
飲食業	19.4kg/週
医療・福祉	16.8kg/週
サービス業	6.80kg/週
その他	7.40kg/週
平均	15.3kg/週

上記の表のそれぞれの週平均ごみ・資源量より、年間の平均ごみ・資源排出量は、

$$\langle \text{ごみ} \rangle \text{ 区収集排出事業者 1 社あたりの年間ごみ排出量} = 32.1\text{kg/週} \times 51 \text{ 週間} = \boxed{\text{約 } 1.64\text{t/年}} \cdots \textcircled{1}$$

$$\langle \text{資源} \rangle \text{ 区収集排出事業者 1 社あたりの年間資源排出量} = 15.3\text{kg/週} \times 51 \text{ 週間} = \boxed{\text{約 } 0.78\text{t/年}} \cdots \textcircled{2}$$

3. 区収集の事業系ごみ・資源量の算出【推計】

(1) 区収集に排出している事業者数

$$19,292 \text{ 件 (R3 区内事業者数 [R3 経済センサスより])} - 5,694 \text{ 件 (R3 民間委託による排出事業者数)} \\ = \boxed{13,541 \text{ 件 (R3 区収集に排出している事業者数)}} \cdots \textcircled{3}$$

(2) 区収集に排出された事業系ごみ量

$$1.64\text{t/年} (\textcircled{1} \text{より}) \times 13,541 \text{ 件 (\textcircled{3}より)} = \boxed{22,168\text{t/年 (R3 区収集に排出している事業系ごみ量計)}}$$

(3) 区収集に排出された事業系資源量

$$0.78\text{t/年} (\textcircled{2} \text{より}) \times 13,541 \text{ 件 (\textcircled{3}より)} = \boxed{10,566\text{t/年 (R3 区収集に排出している事業系資源量計)}}$$

※補足

区収集に出している業者全てが事業者アンケート調査に回答しているわけではないことや、経済センサスの区内の業種別事業者数のうち、それぞれ何件の業者が区収集に出しているのか推計できないことから、事業者アンケートから分かる業種別・事業者規模別のごみ・資源排出量を使って、事業者の規模や業種を考慮した事業系ごみ・資源排出量の推計を算出することができない。

そのため、2. 「1 より各業種別の全体のごみ・資源排出量からの平均」以降で算出しているように、各業種別の全体のごみ・資源排出量の平均を使って区収集の事業系ごみ・資源量を推計している。

なお、前回の第4回リサイクル・清掃審議会の参考資料第4－7号で示したとおり、「区の収集に排出している1週間あたりのごみ・資源排出量」に関する質問項目は、今回実施した事業者アンケートから追加した質問であるため、前回までの事業者アンケートには当該質問がなく、上記の算出方法で過去の事業系ごみ・資源の推計量を算出することができない。

今後は、当該質問を追加した事業者アンケートを実施していき、上記方法で区収集に出される事業系ごみ・資源量を推計して、事業系ごみ・資源にかかる分析や対応・方策等の検討を行ふこととする。